

## Agilent CrossLab スタートアップサービス

# Agilent OpenLab CDS 2.8 クライアント ソフトウェア設置準備チェックリスト

アジレント・テクノロジーのソフトウェアをご購入いただき誠にありがとうございます。CrossLab スタートアップは、ご購入いただいた機器システムの性能を迅速かつ最大限にご利用いただけるよう、お客様を支援することに重点を置いています。

機器とソフトウェアを長期にわたって安定的に運用するためには、適切な設置場所の準備が必要です。このチェックリストには、ラボでシステムをセットアップする際に必要なソフトウェア要件がまとめられていますので、**事前準備のガイド、およびチェックリスト**としてご利用ください。

## はじめに

### ご注意（必ずお読みください）

- 下記「お客様へのお願い」に不明点などがございましたら、担当の代理店もしくはアジレントにご連絡ください。また、設置場所の準備状況によっては作業日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 何らかの事情により設置場所の準備が作業日までに整わない場合は、日程を調整する必要がございますので、速やかに担当の代理店またはアジレントまでご連絡くださいますようお願いいたします。
- 標準操作説明に含まれない説明、運転時適格性評価（OQ）、およびお客様のアプリケーションのコンサルティングなどをご希望される場合は、別途契約が必要となりますので担当営業にご相談ください。

### お客様へのお願い

インストールの前日までに、以下の内容についてご確認ください。詳細については、チェックリスト内の各セクションを参照してください。

- **コンピューターの使用環境**と設置スペースの確保
- コンピューターシステムおよび周辺機器に対応する**電源コンセント**が適切な場所に必要な数だけ用意されていること
- お客様の**ソフトウェア、ハードウェア、およびネットワーク**が本書の仕様を満たしていること
- 必要なソフトウェア認証コード、ソフトウェアライセンス、ソフトウェア証明書などがあること
- お客様のシステムに、適切な修正プログラム、Microsoft 更新プログラム、パッチが適用されていることを確認  
**重要：お客様が PC を用意する場合は、インストールを開始する前にお客様にて最新の Windows バージョン および Microsoft 更新プログラムを PC にインストールしておく必要があります。**
- アップグレードやアップデート用のディスクを含め、必要な**ソフトウェアメディア**やディスクなどが使用できること
- ソフトウェアに適切な**バックアップソリューション**が準備できていること

- **インストール作業および取り扱い説明の際には、機器システムのご担当者との立ち合いをお願いしております。**ご不在の場合、重要な操作やメンテナンス、安全性に関する情報をお伝えできなくなりますのでご注意ください。
- イン트라ネットに接続する際は、必要に応じて**システム管理者またはネットワーク管理者**が対応できること
- その他、製品固有の情報については、「**その他の重要な要件**」を参照してください。
- **最終確認**：System Preparation Tool を実行。OpenLab CDS 2.8 インストールメディアを挿入し、¥Setup¥Tools¥SPT にある SystemPreparationTool.exe を実行して最終確認を完了します。

System Preparation Tool (SPT) は Windows の設定を確認してマシンに適用します。手順の多くはツールによって自動化されています。これらの設定を適用することで、製品のインストール時や使用時の問題を回避できます。System Preparation レポートを確認し、レポートに記載された必須、および推奨される変更を手動で適用してください。

- インストール作業および取り扱い説明の際には、機器のご担当者との立ち合いをお願いしております。ご不在の場合、重要な操作やメンテナンス、安全性に関する情報をお伝えできなくなりますのでご注意ください。

## Agilent Web サイト

- オンライントレーニングおよびオンサイトトレーニングについては、**トレーニングとイベント** (<https://www.chem-agilent.com/customertr/>) にアクセスしてご確認ください。トレーニングの担当者が直接お客様と一緒に、最適なトレーニングを決定するお手伝いをすることも可能です。
- **Agilent Resource Center** ウェブページは、<https://www.agilent.com/en-us/agilentresources> からアクセスしてください。以下のトピックが利用できます。
  - Sample Prep and Containment (サンプル前処理およびサンプル容器)
  - Chemical Standards (標準物質/標準試料)
  - Analysis (分析)
  - Service and Support (サービスとサポート)
  - Application Workflows (アプリケーションワークフロー)
- **Agilent Community** は、質問の回答を得たり、アプリケーションやアジレント製品について他のユーザーと連携したり、アジレントの技術関連の詳細なドキュメントやビデオを検索したりできる便利なサイトです。<https://community.agilent.com/welcome> からアクセスしてください。
- 機器の設置に必要な準備のビデオも利用できます。**Agilent YouTube** チャンネル (<https://www.youtube.com/user/agilent>) を検索してご覧ください。
- **カスタムコンタクトセンターへのお問い合わせ：保守プランとオンデマンド | Agilent ウェブサイト** または <https://explore.agilent.com/ContactUs-jp> をご覧ください。
- **Agilent Software Service Desk** には、<https://servicedesk.li.agilent.com/plugins/servlet/desk> からアクセスしてください。有効なソフトウェアメンテナンス契約 (SMA) をお持ちのユーザーは、ここからサポートリクエストを送信したり、リクエストのステータスを確認したりできます。
- **Agilent SubscribeNet** には、<https://agilent.subscribenet.com> からアクセスしてください。SubscribeNet は、オンラインのソフトウェアおよびライセンスデリバリーのサイトです。最新版ソフトウェアの入手や、購入済みライセンスの管理を容易に行うことが可能です。
- Software Status Bulletin (SSB) および Software Release Bulletin (SRB) へのリンクは、インストールメディアの [Setup¥Tools¥Support¥History](#) を参照してください。
- 最新のヘルプおよびリソースが含まれるフルバージョンのオンライン版 OpenLab Help & Learning システムが、<https://openlab.help.agilent.com> からご利用いただけます。オンライン版には日本語のユーザーマニュアルも掲載されています。

## 設置準備

### クライアントのソフトウェア仕様

ソフトウェア項目	詳細
オペレーティングシステム、バージョン	Windows 10 Enterprise または Professional、64 ビット (バージョン 21H2 以降) Windows 11 Enterprise または Professional、64 ビット (バージョン 21H2 以降) Windows Server 2019 Standard または Datacenter、64 ビット* Windows Server 2022 Standard または Datacenter、64 ビット*
.NET Framework (64 ビット)	.NET 3.5.x (Windows で有効にする必要があります) および .NET 4.8 以降 (OpenLab CDS 2.8 インストーラによりインストールされます)
.NET Core (64 -ビット)	.NET 6.x (OpenLab CDS 2.8 インストーラによりインストールされます)
ウェブブラウザ	Google Chrome 98 以降 Microsoft Edge
アンチウイルスソフトウェア	Symantec Endpoint Protection Trend Micro Microsoft Security Essentials McAfee
言語の設定/互換性	英語 西ヨーロッパ言語 (CDS は常に英語で表示) 中国語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) 日本語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) ポルトガル語 (ブラジル) (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示)
アカウント設定/権限	インストールと設定にはローカルの管理者権限を持つドメインユーザーが必要

\*仮想環境

## コンピューターのハードウェア仕様 - クライアント

ハードウェア項目	詳細
プロセッサのタイプと速度	Intel® i5、i7、Xeon E3、または同等品 3.0 GHz 以上 4 コア
メモリー	8 GB、Windows オペレーティングシステム用に少なくとも 4 GB を確保
内部ストレージ/周辺機器/メディア	500GB 7200 RPM SATA ドライブ (最小) または同等のソリッドステートドライブ (推奨)
USB ポート	インストールには USB 2.0 が必要
LAN カード	機器コントロール用 100MB / 1GB LAN
グラフィック解像度	最小 1600 x 900 推奨 1920 x 1080

## ネットワーク仕様

**ドメインの要件：**ドメインは、ネットワーク内にあるマシン間の情報のフローとユーザーアクセス権をサポートします。したがって、システムのすべてのコンポーネント間で名前ベースの通信を可能にするために、ネットワーク内の OpenLab CDS システムのすべてのマシンと機器が同一のドメイン内にあるか、適切なクロスドメインの信頼関係を持っている必要があります。クライアントをインストールする場合、正しく機能させるためには、クライアントがドメインコンポーネントと常に通信できる必要があります。

ドメインネームサーバー（DNS）は、すべての機器コントローラと機器の IPv4 アドレスを解決できなければなりません。機器コントローラまたは機器の名前が解決できないと、OpenLab の機能が中断されてエラーや遅れの原因となります。IPv6 はサポートされていないため無効にしてください。

ネットワーク項目	詳細
ネットワークのタイプ、帯域幅、速度、プロトコルなど	インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のみ インターネットプロトコルバージョン 6 (TCP/IPv6) はサポートされていません。
IP アドレス	固定 または DHCP 予約

## 仮想化

OpenLab CDS は、以下の仮想化ソフトウェアでテストされています。リソース要件は、物理マシンの要件と同じです。

### シンクライアントまたはリモートアクセス仮想化ソフトウェア：

- Microsoft リモートデスクトップサービス（RDS/ターミナルサーバー）、Windows Server 2019 / 2022 用
- Citrix XenApp、Windows Server 2019 / 2022 用

### オペレーティングシステム仮想化ソフトウェア：

- VMware vSphere（64 ビット）、Windows Server 2019 / 2022 用
- Hyper-V（64 ビット）、Windows Server 2019 / 2022 用

## その他の重要な要件

サポートされているハードウェア、ソフトウェア、機器、およびファームウェアの要件については、**CDS\_v2.8\_Requirements\_ja.pdf** を参照してください。

## サービスエンジニアの確認（オプション）

### サービスエンジニアのコメント

サービスエンジニアがお客様と一緒に設置準備の要件を確認した場合は、サービスエンジニアが以下の欄に記入します。

設置準備についての特記事項や、お客様へのお知らせを記入します。

## 設置準備の完了/署名

サービスリクエスト番号：

実施日：

サービスエンジニア氏名：

お客様氏名：

サービスエンジニア署名：

本文書のページ数：